第２　令和７年度(2025 年度)下半期における補正予算の状況

補正予算とは、当初予算の調製後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加、減額及びその他の変更を加えるものです。

令和７年度（2025 年度）下半期においては、11 月定例会、１月臨時会、２月定例会に補正予算案を提出し、令和７年（2025 年）12 月 19 日、令和８年（2026 年）１月 15 日、２月 26 日にそれぞれ議決されました。

また、議会の議決すべき事件について特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるとき等の理由で、知事が議決事件を処分することを専決処分といいますが、その要件に当たる事件について、令和８年（2026 年）１月 23 日及び３月 23 日に専決処分を行いました。

第２　令和７年度（2025 年度）下半期における補正予算の状況

令和７年度（2025 年度）の一般会計の最終予算額は、令和６年度（2024 年度）と比較しますと、828 億 49 百万円、8.9%の増加となります。

なお、補正予算の歳入歳出の詳細は、付表４（46～48 ページ）のとおりです。

＜一般会計及び特別会計の各補正における予算規模及び最終予算額＞

（単位：百万円）

区分	９月補正後現計予算額	11　月補正額	１　月補正額	１　月専決額	２　月補正額	３　月専決額	令和７年度最終予算額
一般会計	917,615	31,506	50,486	1,331	9,760	2,600	1,013,297
特別会計	318,815	7			2,777		321,598
合計	1,236,429	31,514	50,486	1,331	12,537	2,600	1,334,896

※　各項目についての計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と合致しない場合があります。

１　一般会計

①11 月補正予算（31,506 百万円）

財源[地方交付税 6,911 百万円、分担金及び負担金 56 百万円、使用料及び手数料 4 百万円、国庫支出金 20,399 百万円、財産収入 0 百万円、寄附金 15 百万円、繰入金 164 百万円、繰越金 1,024 百万円、諸収入 175 百万円、県債 2,759 百万円]

◇補正内容（主なもの）

（１）令和７年８月豪雨からの復旧	７，７３２百万円
・中小企業者等の事業再建に向けた支援	４，２４８百万円
（２）国の経済対策への対応	６，０８９百万円
・医療・介護・障害福祉分野における賃上げ・物価上昇に対する支援	６，０８９百万円
（３）経済対策に合わせた独自の地域活性化策	７，６５２百万円
・エネルギー価格高騰に対する支援	１，７６３百万円
・医療・介護・保育施設等への支援	２，８３４百万円
・中小・小規模事業者に対する支援	３，０５６百万円

②１月補正予算（50,486 百万円）

財源[地方交付税 717 百万円、分担金及び負担金 1,610 百万円、国庫支出金 20,103 百万円、諸収入 177 百万円、県債 27,879 百万円]

◇補正内容（主なもの）

（１）国の経済対策への対応	４９，８１４百万円
・防災・減災、国土強靱化等の推進	２８，４２８百万円
・農林土木分野における国直轄事業負担金	１３，９０２百万円
（２）経済対策に合わせた独自の地域活性化策	６７２百万円
・燃料高騰に対する交通事業者への支援	５３１百万円
・物価高騰を踏まえた生活者への支援	５４百万円

③１月補正予算（知事専決処分）（1,331 百万円）

財源[国庫支出金 1,331 百万円]

◇補正内容

（１）衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査	１，３３１百万円

④２月補正予算（9,760 百万円）

財源[県税 20,641 百万円、地方消費税清算金 8,171 百万円、地方譲与税 8,792 百万円、地方特例交付金 133 百万円、地方交付税 9,250 百万円、交通安全対策特別交付金▲4 百万円、分担金及び負担金▲991 百万円、使用料及び手数料▲391 百万円、国庫支出金▲5,433 百万円、財産収入 615 百万円、寄附金 304 百万円、繰入金▲45,989 百万円、繰越金 18,401 百万円、諸収入 742 百万円、県債▲4,479 百万円]

◇補正内容（主なもの）

（１）国の経済対策への対応	１２，４０３百万円
・地方の伸び代の活用と暮らしの安定	２，１５１百万円
・経済安全保障の強化	１，３９４百万円
・食料安全保障の確立	６，９６５百万円
（２）経済対策に合わせた独自の地域活性化策	６，２１９百万円
・「食のみやこ熊本」の創造に向けた取組み	８３４百万円
・トラック運送事業者への支援	７６５百万円

⑤３月補正予算（知事専決処分）（2,600 百万円）

財源[国庫支出金 2,574 百万円、繰入金▲21 百万円、県債 47 百万円]

◇補正内容（主なもの）

（１）小規模事業者に対する支援	２，６００百万円

2　特別会計

特別会計の最終予算は、下半期において、総額27億84百万円の増額補正をした結果、3,215億98百万円となり、前年度に比べ99億59百万円、3.2%の増額となります。

なお、下半期における各特別会計の予算額は、付表5（49ページ）のとおりです。